

かけはし

題字 もりもと はると
森本 晴大さん

かけはしになれる議会 親しまれる議会をめざして

特集

令和7年度予算・事業ここに注目！！

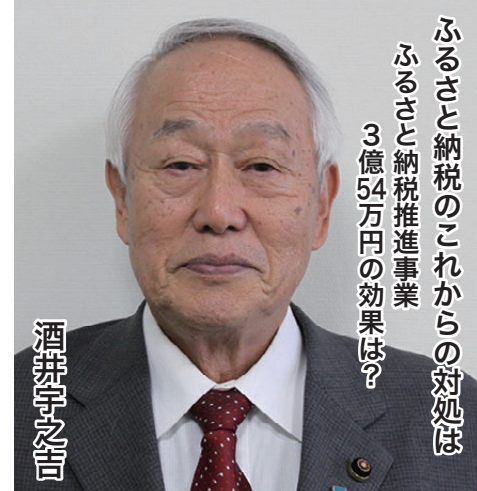


令和7年度予算・事業ここに注目！！
委員会調査報告
トイレカーがやってきた！



令和7年度予算・事業

ここに注目!!

 地域おこし協力隊事業 素晴らしい資質を発揮して 更に活性化を 山本英明	 有害鳥獣捕獲対策事業 農林作物の被害軽減、 有害鳥獣との知恵くらべ! 河野清一	 地域医療振興協会の公立病院運営 民営化でどのように 運営されていくのか。 中村一雅
 指定管理制度 公設民営による、 病院経営に注目! 山口一郎	 政策的医療交付金 指定管理料がこの金額で すむのか見守る必要 小玉忠重	 さらなる防災・減災対策の充実!! 南海トラフ巨大地震への 具体的対策の強化! 竹崎幸仁
 ふるさと納税のこれからの対処は ふるさと納税推進事業 3億54万円の効果は? 酒井守之吉	 病院事業会計繰出事業 11億3700万円 毎年病院事業会計繰出金が 増えることが予想 森川一義	 防災減災目指し防災減災対策推進事業 今後の南海トラフ大地震に 備えての対策 兵頭 学

令和7年度一般会計予算

291億4000万円を可決

議員 18 名が注目する予算・事業は

注目



 教育支援教室事業48万6千円 子どもの学びを保証する 環境とつながりを まつもとみき	 副議長 源 正樹 人口減少を克服する行財政運営を 厳しい財政の中で 真に求められる事業実施を	 議長 井関陽二 地域づくり活動センター推進事業 地域課題解決に向けた 地域づくり活動に期待。
 歳入を増やす!! アイデアとチャレンジで 早期財政難脱却を 宇都宮久見子	 山下昌和 ふるさと納税推進事業 財政難の今、ふるさと 納税推進事業に注力。	 大森揚子 だれもが安心して暮らせる町に 生命と健康を守り、 暮らし応援の予算を。
 医療福祉改革について 公設民営による安定的な 医療福祉サービス 加藤美香	 宇都宮俊文 ふるさと納税推進事業 納税の必要性と、 増やすための計画について	 信宮徹也 財政調整基金(預金)残高の推移 健全財政を目指し創意工夫を!

Pick up
2

決議第1号「西予市立病院等の指定管理移行に伴う市内事業者への影響に可能な限り配慮することを要請する決議」

全会一致で可決

令和7年4月より、地域医療振興協会を西予市民病院等3施設の指定管理者として指定する。地域の限られた医療資源を最大限活用し、持続可能な地域医療・福祉の提供を行い、経営健全化を図っていくよう引き続き管理を行う。

直営で実施する国保診療所（土居・二及・周木）についても各会計への繰出事業により、経営健全化と基盤強化に取り組む。

医療・福祉人材の確保支援、二次救急集約に伴う交通手段の確保支援を実施し、持続可能な地域医療福祉の提供に取り組む。

医療圏域内（大洲・八幡浜・伊方・内子・西予）での休日・夜間における救急診療、小児医療にかかる体制確保し、巡回診療車による無医地区への巡回診療の支援を引き続き実施し、市民が安心して生活できるまちづくりに取り組む。

※野村病院は令和7年4月より野村診療所に名称変更

Pick up
1

重点施策「医療福祉改革」予算
13億5961万円

〈議案第40号 令和7年度西予市一般会計予算〉

全ての議案と結果は、P7をご覧ください。

令和7年度
第1回定例会

西予市のこんなことが決まりました。

会期 2月25日～3月19日

会議期間 23日間

全部で
75件
の議案を審査

第1回定例会の議案は

令和7年度当初予算	10件
令和6年度補正予算	10件
財産の無償貸付・譲渡	2件
条例改正	19件
条例廃止	1件
市道の廃止・認定	2件
計画変更・策定	2件
公の施設の区域外設置	1件
資本金の額の減少	1件
農業委員会委員の任命	19件
人権擁護委員候補者の推薦	7件
決議	1件

令和7年度医療福祉改革 事業一覧表

NO	担当課	事業名	事業費
1	財政課	病院事業会計繰出事業	11 億 3702 万円
2	財政課	野村介護老人保健施設会計繰出事業	9215 万円
3	市民課	診療所勘定繰出事業	4215 万円
4	医療対策室	保健衛生総務費庶務事業（医療介護）	128 万円
5	医療対策室	八幡浜地区施設事務組合委託事業	986 万円
6	医療対策室	在宅当番医制運営委託事業	433 万円
7	医療対策室	病院群輪番制病院運営事業	844 万円
8	医療対策室	小児在宅当番医運営事業	154 万円
9	医療対策室	巡回診療車運営事業	597 万円
10	医療対策室	医療機関新規開業促進事業	5004 万円
11	医療対策室	看護師等奨学資金貸与制度事業	210 万円
12	医療対策室	地域医療支援事業	473 万円
合 計			13 億 5961 万円

※金額は、万円未満を端数調整しているため、総額と内訳の合計が一致しない場合があります。
※担当課は、令和6年度所管部署で記載しております。

令和7年度予算総額 464 億 7199 万円

一般会計予算 291 億 4000 万円

特別会計予算（5 会計） 119 億 893 万円

○育英会奨学資金貸付特別会計 1651 万円

○国民健康保険特別会計 47 億 1194 万円

○後期高齢者医療特別会計 8 億 1772 万円

○介護保険特別会計 63 億 6276 万円

公営企業会計（5 会計） 54 億 2306 万円

○水道事業会計 12 億 2578 万円

○簡易水道事業会計 1 億 5049 万円

○下水道事業会計 16 億 6779 万円

○病院事業会計 21 億 8608 万円

○野村介護老人保健施設事業会計 1 億 9292 万円

※金額は、万円未満を端数調整しているため、総額と内訳の合計が一致しない場合があります。

令和7年第1回西予市議会臨時会 議決結果表

(令和7年1月29日)				
議案番号	件名	議決年月日	議決結果	
承認第1号	専決処分第1号の承認を求めることについて（令和6年度西予市一般会計補正予算（第9号）	1月29日	原案承認	
議案第1号	令和6年度西予市一般会計補正予算（第10号）	1月29日	原案可決	
議案第2号	令和6年度西予市水道事業会計補正予算（第3号）	1月29日	原案可決	

令和7年第1回西予市議会定例会 議決結果表

(令和7年2月25日～3月19日)				
議案番号	件名	議決年月日	議決結果	
議案第6号	財産の無償貸付について	3月19日	原案可決	
議案第7号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定について	3月19日	原案可決	
議案第8号	西予市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月19日	原案可決	
議案第9号	西予市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月19日	原案可決	
議案第10号	西予市技能労務職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	3月19日	原案可決	
議案第11号	西予市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び西予市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月19日	原案可決	
議案第12号	西予市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月19日	原案可決	
議案第13号	西予市肱川河川沿い復興公園条例の一部を改正する条例制定について	3月19日	原案可決	
議案第14号	西予市営プール条例の一部を改正する条例制定について	3月19日	原案可決	
議案第15号	西予市育英会設置条例の一部を改正する条例制定について	3月19日	原案可決	
議案第16号	西予市青少年補導センター条例の一部を改正する条例制定について	3月19日	原案可決	
議案第17号	西予市文化財保護条例の全部改正について	3月19日	原案可決	
議案第18号	西予市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月19日	原案可決	
議案第19号	西予市火葬場設置及び管理条例の一部を改正する条例制定について	3月19日	原案可決	
議案第20号	西予市給水条例の一部を改正する条例制定について	3月19日	原案可決	
議案第21号	西予市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月19日	原案可決	
議案第22号	西予市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例制定について	3月19日	原案可決	
議案第23号	西予市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月19日	原案可決	
議案第24号	西予市消防財政調整基金条例を廃止する条例制定について	3月19日	原案可決	
議案第25号	市道路線の廃止について	3月19日	原案可決	
議案第26号	市道路線の認定について	3月19日	原案可決	
議案第27号	西予市過疎地域持続的発展計画の変更について	3月19日	原案可決	
議案第28号	辺地に係る公共的施設総合整備計画の策定について	3月19日	原案可決	
議案第29号	公の施設の区域外設置に関する協議について	3月19日	原案可決	
議案第30号	令和6年度西予市病院事業会計資本金の額の減少について	3月4日	原案可決	
議案第31号	令和6年度西予市一般会計補正予算（第11号）	3月4日	原案可決	
議案第32号	令和6年度西予市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	3月4日	原案可決	
議案第33号	令和6年度西予市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）	3月4日	原案可決	
議案第34号	令和6年度西予市介護保険特別会計補正予算（第5号）	3月4日	原案可決	
議案第35号	令和6年度西予市水道事業会計補正予算（第4号）	3月4日	原案可決	
議案第36号	令和6年度西予市簡易水道事業会計補正予算（第2号）	3月4日	原案可決	
議案第37号	令和6年度西予市下水道事業会計補正予算（第6号）	3月4日	原案可決	
議案第38号	令和6年度西予市病院事業会計補正予算（第4号）	3月4日	原案可決	
議案第39号	令和6年度西予市野村介護老人保健施設事業会計補正予算（第4号）	3月4日	原案可決	
議案第40号	令和7年度西予市一般会計予算	3月19日	原案可決	
議案第41号	令和7年度西予市育英会奨学資金貸付特別会計予算	3月19日	原案可決	

● 質^{しつぎ}疑^ぎがありました	議案第6号 財産の無償貸付について 質問者 二宮 一朗
● 質^{しつぎ}疑^ぎがありました	議案第18号 西予市産業廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定について 質問者 二宮 一朗
● 質^{しつぎ}疑^ぎがありました	議案第48号 令和7年度西予市病院事業会計予算 質問者 二宮 一朗
● 質^{しつぎ}疑^ぎがありました	議案第40号 令和7年度西予市一般会計予算 特産品等消費拡大事業について 質問者 まつもと みき
● 質^{しつぎ}疑^ぎがありました	議案第40号 令和7年度西予市一般会計予算 巡回診療車運営事業について 質問者 まつもと みき
● 質^{しつぎ}疑^ぎがありました	議案第18号 西予市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定について 反対討論 大森 揚子
● 質^{しつぎ}疑^ぎがありました	議案第48号 令和7年度西予市病院事業会計予算 反対討論 大森 揚子
● 質^{しつぎ}疑^ぎがありました	議案第48号 令和7年度西予市病院事業会計予算 反対討論 まつもと みき

表決結果 賛否が分かれた議案一覧

西予市議会 令和7年第1回臨時会 【会期:令和7年1月29日】	番 号	件 名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議 決 結 果	議 決 日
			まつもとみき	大森 揚子	山下 昌和	宇都宮久見子	信 富 徹也	宇 都 高 俊 文	加 藤 美 香	中 村 一 雅	河 野 清 一	山 本 英 明	竹 崎 幸 仁	小 玉 忠 重	源 正 樹	井 関 陽 一	二 宮 一 朗	兵 頭 学 一	森 川 一 義	酒 井 亨 之 吉		
議案第4号	令和6年度西予市病院事業会計補正予算（第3号）		○ 討	× 討	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	議 長	○	○	×	○	原案可決	1月29日

西予市議会 令和7年第1回定例会 【会期:令和7年2月25日～3月19日】																						
議案第6号	財産の無償貸付について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	×	○	原案可決	3月19日
議案第 12 号	西予市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	3月19日
議案第 18 号	西予市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	3月19日
議案第 19 号	西予市火葬場設置及び管理条例の一部を改正する条例制定について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	3月19日
議案第 20 号	西予市給水条例の一部を改正する条例制定について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	3月19日
議案第 23 号	西予市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	○	原案可決	3月19日
議案第 30 号	令和6年度西予市病院事業会計資本金の額の減少について	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○		○	○	×	○	原案可決	3月4日
議案第 31 号	令和6年度西予市一般会計補正予算（第11号）	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	3月4日
議案第 38 号	令和6年度西予市病院事業会計補正予算（第4号）	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	3月4日
議案第 40 号	令和7年度西予市一般会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	3月19日
議案第 45 号	令和7年度西予市水道事業会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	3月19日
議案第 48 号	令和7年度西予市病院事業会計予算	×	討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		○	○	×	○	原案可決	3月19日
議案第 49 号	令和7年度西予市野村介護老人保健施設事業会計予算	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		○	○	○	○	原案可決	3月19日
議案第 54 号	西予市農業委員会委員の任命について	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案同意	2月25日
諮問第7号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案同意	2月25日
発議第2号	西予市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	原案可決	3月19日

(○：賛成 ×：反対 欠：欠席 除：除斥 棄：棄権 討：討論がなされた議案) ※議長は表決権がありません(可否同数の場合のみ表決権があります)

総務常任委員会

委員会では、本会議で付託された議案をより詳しく担当部署から説明を受け、調査・審査します。

17件の議案を審査

Q 西予市文化財保護条例の全部改正とは

A 新たに市の登録制度を導入するとともに、選定保存技術等の追加など、文化財保護法や愛媛県条例との整合性を図り、本市の文化財行政推進の基盤を整備するため改正を行う。

登録制度を導入することで、保護ができる文化財の範囲を広め、知名度を高めることにより文化財保護の重要性を認識してもらいたい。財政的な支援については、国の登録文化財の場合、修理などの設計監理料の2分の1を補助している。今後の登録状況も見極めながら、文化財保護審議会等の意見を踏まえ検討していく。

Q NHKのご自慢の開催は

A 5月25日西予市宇和文化会館において、ゲストに歌手の新沼謙治さんとSTU48をお迎えし、予選会を通過した20組程度の出場予定で開催される。出場者の申込みは4月13日締切、観覧申込みはNHK専用サイトで4月24日締切である。

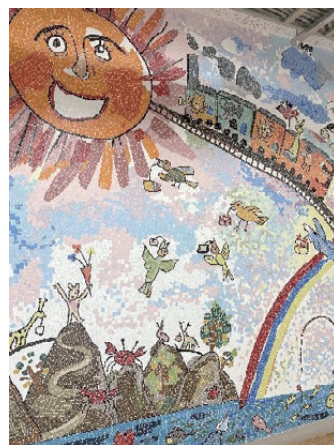
Q 体育館施設に空調を整備できないか

A 学校施設自体の老朽化が著しく、学校施設の在り方を含め、施設の整備、改修を計画的に進めていく必要がある。市の財政状況を鑑みると今は体育館の空調設備を積極的に行う状況ではないと考えている。

しかしながら、避難所として利用する場合における特例措置で、断熱改修と空調設備と二段階で整備することができするため、特例措置期間である令和15年度までに、整備拠点の優先度を検討した上で、段階的に整備を計画していきたい。

所管事務調査 周木地域づくり 活動センターに期待！

旧周木小学校をリノベーションして完成した周木地区の地域づくり活動センターを視察しました。どつしりと立派な造り、モザイクタイル画がお出迎えてくれます。アーチ型の出入口があったり、廊下から中が見えるガラス張りの調理室があったり、デザインも素敵です。新築より経費も抑えられています。学校だった建物だけに、懐かしくてもできる、こんなこともいいねとアイデアが次から次に湧き出る空間でした！今後の展開が楽しみです。



玄関のモザイクタイル画

16件の議案を審査

厚生常任委員会



Q 利用の実績や老朽化等を踏まえて城川帰楽苑が供用廃止されることについて、地元の意向は

A 令和6年11月に城川総務区長会において意見等を聞き、それを参考に審議検討を進めた。

Q 元ハンセン病患者の詩人塔和子さんの顕彰事業として実施されている国立療養所大島青松園訪問事業の内容は

A 市内の中高校生等を対象に夏休みに実施している。報告会も行い、差別や偏見がなぜ起きたのかを学ぶ良い機会であり、今後も続けていきたい。

Q ごみ袋値上げにも関係するが、可燃ごみ処理委託料が大幅に増額していることを、どのように周知するのか

A 委託料1t当たりの単価が、2万8千円から4万3800円に上がる。ご理解を頂くため、広報紙やホームページにより周知していく。(※注記 令和7年10月1日より指定ごみ袋大が40円から54円に、中が30円から36円に、小が20円から24円に改定される。)

Q 高齢者路線バス利用補助事業の補助対象を70歳以上から65歳以上に拡大した理由は

A 医療福祉改革に伴う交通弱者支援の観点から、また運転免許保有者も含めて、早めに公共交通の利用へシフトしていただく目的がある。

Q 西予市立病院看護師等奨学資金貸与制度事業の実績は

A 平成28年度から令和6年度までに、10人に貸与し、現在4人が貸与期間の対象により市民病院に勤務している。

Q 西予市病院事業会計予算のうち、重要な資産の取得として、市民病院のCT、MRI、病棟生体モニターの更新とあるが、機器の経過年数は

A CT、MRIは平成26年に購入し、病棟生体モニターについても10年以上を経過しているため更新する。



塔和子さん石碑

産業建設常任委員会



11件の議案を審査

Q 子育て世代等空き家活用定住支援事業の実績は

A 令和6年度から始まった事業で、10件分2千万円の予算を計上した。申請受付は早期に10件分が埋まったが、年度内に事業が完了せず、繰り越しが5件ある。

Q 特産品等消費拡大事業の内容とは

A 人口減少対策が基本にあり、物価高騰に対して子育て世帯の経済的な負担軽減というところで、お米10kg2袋を、新米ができる10月以降に中学生に配布する事業で、中学生をお持ちのご家庭にお知らせをして、本庁・支所に取りに来てもらうことで渡すことを考えている。

Q 令和7年度に日本ジオパーク再認定審査の予定であるが、準備内容は

A モデルコースの設定と情報発信の強化を図るとともに、ジオパーク内の看板等の修正や整備、市内の児童向けの副読本を作成し、ジオパークを通じて地域学習の啓発を進める。

Q 30周年記念を迎える「かまぼこ板の絵」展覧会事業は

A 展覧会の会期中に併せて、別途、かまぼこ板の絵入賞作品に対する俳句を募集し、当展覧会の審査委員である「夏井いつき先生」を審査委員長として選句を行う、かまぼこ板の絵と俳句のコラボレーションを計画している。

Q 無償譲渡される溪筋農林水産物処理加工施設の利活用について

A 地元の溪筋自治振興協議会から示された当該施設の利活用計画で、地域づくり活動センターと連携し、住民が集い地域の輪を広げる施設として、当該施設を活用し、ひいては、様々な人々が交流するS A（サービスイリア）をめざすことで、地域の活性化を図ることが示されている。

具体的には新商品の開発や特産品の販売、イベントの開催、弁当や総菜の配達、高齢者カフェ、お食事処の開店などが計画されている。



企業組合たにすじよりみちへ譲渡

少子化対策等について視察

総務常任委員会

日程及び視察先

令和6年7月16日～18日
岡山県奈義町、鳥取県湯梨浜町、NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会を視察した。

視察内容

奈義町では、少子化対策について説明を受けた。取り組むべき施策として、経済的支援、メンタル的支援、地域課題の解決に取り組まれている。

湯梨浜町では、若者・子育て世代が定着する支援として、住宅支援制度、子育て支援制度、空き家、空き地バンクの取り組みについて説明を受けた。

NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会では、空き家を活用した移住支援を始めとする地域資源を活用した魅力ある地域づくりについて説明を受けた。

これから

奈義町では、子育て世代の約半数が子ども3人以上の多子世帯であり、環境が整い、機運の



醸成ができています。西予市でも、切れ目ない支援にプラスして、悩みや喜びが共有できるメンタル的支援の取り組みが重要と考える。

湯梨浜町のチャイルドシート貸出やごみ袋無料配布など、視点を変えたおもしろい取り組みだと感じた。

いんしゅう鹿野まちづくり協議会の空き家活用事業は、空き家を資源にしたいと活用を進めている。西予市でも、課題解決に向け、行政が後押しできる体制整備と支援制度が必要であると考えている。

市立恵那病院等を視察

厚生常任委員会

日程及び視察先

令和6年8月1日・2日
岐阜県恵那市・協会が運営している市立恵那病院・国民健康保険山岡診療所・介護老人保健施設ひまわりを視察した。

視察内容

恵那市では、市担当者より、指定管理になった経緯および予算等について説明を受けた。

市立恵那病院および他2施設では、医師や職員より指定管理となった経緯および経営状況について説明を受けた。市立恵那病院は指定管理となり20年が経過しており、その間の取り組みについて説明を受けた。

市立恵那病院では、指定管理当初は人材不足で、医師自ら人員の採用に向けて働きかけ、医学部学生への奨学金等貸付制度の実施や、職員のモチベーションを上げるための取り組みも行ってきたとの説明であった。指定管理の3施設および市直営の診療所を含めて、今後どのよ

うに生き残るかということや、医療ビジョンも含めて現在検討しており、最終的には恵那地域の全部を医療包括で考えないと、医師および看護師の人材不足の対応ができない状況であるとの説明であった。

これから

西予市も恵那市と同様に消滅可能性自治体であることもあり、先を見据えた取り組みが必要であると考えている。

指定管理だからこそできる取り組みもあるのではないかとと思われるが、結果はすぐに出るものではないため、10年、15年後を見据え、民間の医療機関とも協力体制を築きながら、医療圏域のことも含めた計画を進めることが必要であると考えている。



スマート漁業等について視察

産業建設常任委員会

日程及び視察先

令和6年7月10日～12日
福井県小浜市、兵庫県豊岡市
を視察した。

視察内容

小浜市では、スマート漁業に関する施策として、平成28年度からスタートした「鯖、復活」養殖効率化プロジェクトについて説明を受けた。

福井県立大学や県水産試験場から技術提供や助言を受け、スマート漁業の核となるIoT機器は、KDDIの協力を受けた。第1ステージとして行政主導、第2ステージとして民間会社が主体となって取り組んでいる。鯖の完全養殖にも取り組んでいるが、研究段階であり、課題も多くある。行政として、収入安定や若者の就業確保に努められている。

豊岡市では、コウノトリも住める豊かな環境の創造のため、「コウノトリ育む農法」の定義として、環境にやさしい農業を進めていくことになった。

これから

どちらの市でも基本・根幹となる大きな構想や計画があり、その中の一事業として漁業および農業への行政支援とつなげ、また、学校給食に取り入れるなど、漁業・農業支援が「食育」につながっていることが共通していた。

西予市においてはジオパーク構想やソル・コウノトリと共生するまちづくり計画が策定されており、これらに絡めて行政として何らかの支援ができないか、検討の余地があると考えられる。



議会改革の取り組みについて視察

議会運営委員会

日程及び視察先

令和6年10月16日～17日
秋田県湯沢市議会・宮城県登米市議会を視察した。

視察内容

湯沢市議会では、政務活動費の完全後払い実施や、災害時などに備え「月イチオンラインミーティング」を定期的に開催している。

政策立案等協議では、議会基本条例の検証を実施、議員個々の活動から議会としてワンチームでの取り組みをして、幅広い市民との意見交換からの政策提言と地元のFMラジオから情報発信を開始している。

登米市議会では、通年議会により所管事務調査がいつでもできて委員会の開催回数が増加している。

また、市民目線で意見をいただくため、10人程度、議会モニターやフェイスブックでの情報発信や政策アドバイザーを委嘱し議会運営にとりいれている。

これから

湯沢市議会の市民との意見交換会を積極的に展開、広報公聴の在り方と政務活動費の完全後払いについて検討の必要性を感じた。

オンライン会議は、当市も運営要綱は制定しているが、災害時など不測の事態に備え、オンライン会議開催についての操作研修や運用訓練について取り組みが必要である。

登米市議会の通年議会制度の導入は検討の継続が必要。議会モニターやフェイスブックなど市議会を身近に感じてもらう取り組みを進めたい。



報告



総務・厚生・産業建設の3つの常任委員会で、それぞれテーマを決め、任期1年を通じて所管事務の調査研究を行いました。

総務常任委員会

●調査研究テーマ

「住みたいまち 住み続けたいまち せいよ」をテーマとして、少子高齢化や人口減少が課題の西予市において、どんな人にも選ばれる、住んでいる人が幸せを実感できる活力あるまちを目指すとして調査研究を行った。

●内容

令和6年7月の先進地視察では、岡山県奈義町、鳥取県湯梨浜町、鳥取のNPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会をそれぞれ訪問し、学びを深めた。

市内では、令和5年度から運用を始めた各地域づくり活動センターを中心に、大和田、遊子川、周木地区に足を運んだ。

一般社団法人西予市移住定住交流センターとの意見交換会では、移住相談の現状や課題について、意見交換を行った。

●市への提言

子育て世代や世帯にとつて、経済的支援だけでは「住み続けたい」と実感されるまちにはならないのではないかと。子育ての孤立を防ぐためにも、地域を巻き込んだメンタル的支援の充実を求める。

西予市は、移住支援制度は充実しているが人口の多様性が足りない。市内それぞれの地域での、民泊のような気軽なお試し移住体験や、それがインターネットで分かるようなしくみやネットワークづくりなど、地域づくり活動センターを拠点に協力者を増やし、充実できないか。

子育て世帯応援の事業には、国や県からの財政支援があるが、まだまだ活用できていないプログラムがある。財政が厳しい中でも事業効果を高めるために、制度内容の検証を行い、今ある事業を見直していくことが必要ではないか。

厚生常任委員会

●調査研究テーマ

地域医療について調査研究を行った。

●内容

令和6年8月に岐阜県恵那市にある、地域医療振興協会が指定管理者として運営している市立恵那病院、国民健康保険山岡診療所、介護老人保健施設ひまわり等を視察した。

市内では、令和6年6月に国保2及診療所、9月にたんぽぽ俵津診療所の視察を行った。

令和6年11月の西予市地域包括支援センター職員との意見交換会では、権利擁護事業や成年後見人制度、野村・城川地域の在宅訪問看護の状況、運営課題等について、意見交換を行った。

現在3カ所ある在宅医療支援に向けての調整等を行う地域医療連携室の重要性や、在宅医療・在宅看取りを行うための関係者で作るチーム対応の必要性等の意見があった。

●市への提言

令和7年4月より公立病院は指定管理が始まり、全国的な医師不足・看護師不足ではあるが、今後も民間の市内医療機関とも協力体制を築いていくよう努めること。

地域医療連携室は、在宅医療支援に向けての調整など医療機関、介護施設をはじめ行政や福祉に関わる多くの機関をつなぐ役割を担っており、非常に重要な機関である。4月からの医療体制の変化に関わらず、これまでも同様に連携が取れるよう努めること。

地域包括支援センターの認知度がなかなか上がっていない。今まで以上に必要な人に伝わるよう、また、若い世代への認知度も上がるような情報発信に努めること。

●産業建設常任委員会

●調査研究テーマ

漁業振興について調査研究を行った。

●内容

令和6年7月の先進地視察では、福井県小浜市、兵庫県豊岡市を視察した。

市内では、6月に佐藤真珠の真珠・青のりの作業場（明浜）、9月に赤坂水産のヒラメ養殖場（三瓶）、12月にマルコメ株式会社のおおさ陸上養殖施設（明浜）を視察した。

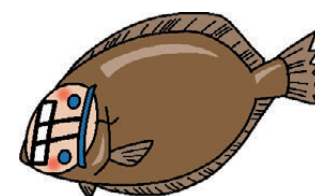
水産関係者との意見交換会では、若年層の人材確保について転入者の住宅確保が困難であることや、関連して婚活イベント等の結婚支援の充実、相談窓口設置、支援策検討等の要望があった。

●市への提言

水産業に限らず若年層の人材確保は、産業の持続的発展にとって重要な課題であり、若者の就業支援の施策が必要である。市中心地以外では、市外からの転

入者に対して住居確保が難しく、空き家活用などの支援に取り組まれない。

農林業・畜産業に対しては国の補助が厚い一方、水産業に對しての補助は少ないと感じる。ジオパークの理念である地域の自然や文化を学び、地球と人とのつながりを知り、持続可能な社会づくりを目指すことにもつながり、地元水産業を衰退させないために、水産業担当職員の配置や現在行っている支援事業の継続、新規支援策の研究など、さらなる充実に取り組みたい。



一般質問って何？



▼議員が市政の運営全般にわたって

執行機関（市長や教育長等）に疑問点を質問し答弁を求めるもの。

▼西予市議会では一人60分の持ち時間がある。

（答弁も含む）

▼質問は通告書を出した順番で行われる。

一般質問は議員活動の中でも目立つものになるので「花形」と捉えられることもあります。しかし大事なはその場でただ喋りて終わるのではなく政策の種として実になっていくこと。議員一人一人がその種まきをしています。

ぜひ左記のQRコードを読み込んでYouTubeで詳しくご覧ください！



令和7年第1回定例会 一般質問

7人の議員がこんな質問をしました

宇都宮 俊文

- (1) オフィス改革について
- (2) ふるさと納税について
- (3) 財政再建について



加藤 美香

- (1) ハラスメント防止について
- (2) 観光と民泊について
- (3) 小児科医療の充実について



酒井 宇之吉

- (1) デジタル社会の対応について
- (2) ふるさと納税について



まつもと みき

- (1) 指定管理制度導入による西予市の医療・福祉改革について
- (2) 会計年度任用職員制度について



二宮 一郎

- (1) 救急体制について
- (2) 福祉政策について



信宮 徹也

- (1) 一次産業の支援について
- (2) 高校魅力化について
- (3) 市道について



大森 揚子

- (1) 公立病院・施設の公設民営化について
- (2) 安心な暮らしについて



※ QR コードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

●議会だより勉強会を開催

令和7年2月14日に株式会社会議録センターの杉本誠一氏を講師に、全議員を対象にリモート勉強会を開催した。平成26年9月16日に開催して以来、2回目の研修である。

過去の紙面を基にした全ページクリニックで具体的なアドバースがあり、書き方の基本等の説明があった。

誰に伝えるのかを意識して、読者（住民）にわかりやすい内容になっているか、意識して書

くことの重要性を再認識した。

これまで、平成16年7月28日発行の創刊号より、第83号まで定例会ごとに議会だよりを発行してきた。

創刊号の表紙には、「議会は西予市を変えられるか」、現在の表紙には、「かけはしになれる議会親しまれる議会をめざして」とある。

より良き、より親しまれやすい議会だよりになるよう、努力していきたい。



平成16年7月28日発行 創刊号表紙



一般質問



宇都宮 俊文

Q オフィス改革の目的と現状・成果について

A 生産性向上のための環境整備として、平成27年3月からオフィス改革を始め、ハード面については、令和3年度におおむね終了した。成果としては、内部会議での電子化、電子決済等ペーパーレス化をしたことで経費の削減ができた。また令和3年度には約16%の用紙の削減ができた。



オフィス改革した職場

一般質問

Q 現在の財政状況の推移と、財政再建方針について

A 平成27年度以降、実質単年度収支は減少傾向にあり、平成30年度からは慢性的な赤字決算が続ぎ、経常収支比率の急上昇、財政調整基金残高の急速な減少により、財政状況の推移はここ10年で急速に悪化している。そこで、令和7年度中に財政危機を脱却するための改革プランを策定し、令和8年度からの集中改革期間を設け、調整が整ったものから実行していく。

一般質問



加藤 美香

Q 観光による経済効果について

A 西予市における令和5年1月～12月の市内観光入込客数は、延べ人数で約154万人で、前年の令和4年と比較して、12万人の増となっている。また宿泊費、お土産購入費、交通費などの観光総消費額は、約13億円で、前年と比較して1億円の増となっている。

一般質問

Q 空き家を活用した観光への取り組みについて

A 西予市は宿泊施設が少なく、通過型の観光地となっており、市内でのホテル建設が見込めない中で宿泊者を確保するためには、民泊



エアビーアンドビーのセミナーの様子

施設の充実が重要である。年々増加する空き家を活用した民泊施設の充実と、愛媛県が推進しているエアビーアンドビー（インターネットによる民泊サービスサイト）の活用は、空き家対策に加えて、市内に海外を含めた新たな誘客と経済循環を生む有効な手段となりうる可能性があるため、まずは、民泊の立ち上げやエアビーの利用方法など、経済振興課が窓口となって相談に応じられるよう、相談窓口体制の充実を図っていく。

一般質問



酒井 宇之吉

Q 学校でのIT教育の成果は

A 一人一台端末により児童生徒が日常的にデジタル機器を活用できる環境が整ったことにより、個別最適な学び、協働的な学びが促進され、学習意欲の向上につながっている。

一般質問

Q ふるさと納税の返礼品あり・なしの件数は

A 令和5年度の寄附件数は約3万9900件、総額約4億9300万円となっており、そのうち返礼品なしの件数が65件、総額132万4千円で、寄附全体の1%未満である。

一般質問



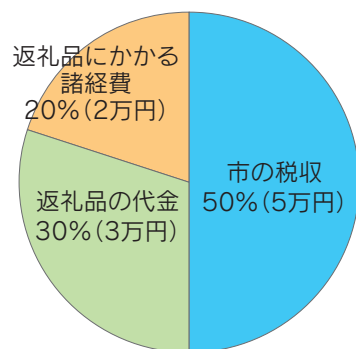
まつもと みき
(インクルせいよ)

Q 4月から泌尿器科医師が退職となり、市民病院の透析機能が落ちることとなった。協会に医師の派遣、確保を強く求めてもらいたい。どこが責任を持って継続して取り組んでいくのか。

A 医師をはじめとする人材不足は全国的な課題。時期を明言することはできないが、今以上に強く協会と協議、派遣のお願いも含めて行い、市として医師確保に取り組んでいく。

一般質問

Q 生成AIの対応研修は生成AIに指示する言語のことをプロンプトと言います。適切な回答が返ってこない。プロンプトを設計、最適化するプロンプトエンジニア



ふるさと納税を10万円した場合のイメージ

一般質問

Q 市長は二次救急を西予市で完結するために集約が必要だと説明された。しかし現状では外科系が週3日対応ならず完結となっていない。外科医が足りず、二次救急対応のみならず手術もままならないと聞いている。二次救急完結の約束を果たすために、今後どのような努力をするのか。



真に市民のための病院となれるか

A 医師不足は厳しい状況。八幡浜・大洲医療圏の中でクリアしていきたい。今後この状況が好転する可能性は低いと予測しており、南予地域全体で輪番体制の構築を図ることが将来に向けての課題であると考えている。

A Q 野村診療所のCT・MRIは確保できるのか
4月以降も現在の機器を使用していく。

A Q 泌尿器科の医師について
透析専門の医師の確保に努めていく。

A Q 訪問リハビリについて
今後も継続していく。

A Q 医療・福祉の分野に精通した方、医療福祉関係の行政機関の職員、公認会計士や税理士等、様々な方面からの構成とし、公開を原則とする

A Q 「協定書」の現在の状況は
会計処理の方法、備品の取り扱い方法等、詰め協議を重ねている。

一般質問

大森 揚子
(日本共産党)



地域医療・福祉の充実を

A Q 大雪による市の対応は
宅内の漏水を確認し、断水には至らなかった。市道の除雪は、業者が限られ時間を要した。救急搬送に支障はなかった。

A Q 住民からの病院への要望の対応について
健康づくり推進課医療介護推進室が要望受け入れの窓口となり対応を行う。

A Q 通院等支援事業について
年齢制限撤廃、全額補助は難しい。二次救急の大洲、八幡浜広域での交通支援は考えていない。



適正利用が望まれる救急車

A Q 救急車の適正利用状況は
軽傷が660人、中等症以上は1126人である。中等症以上の搬送割合が高く、救急車を適正に利用されていると考えているが、なかには救急車で搬送する必要があるのか疑問に思う救急要請もないと言えない。

A Q 重層的支援体制整備事業
推進で、二トおよび引きこもりの方への支援を
対策は必要であり、現在、福祉総合相談センターで、相談を受け、関係課と協力して訪問などを行っている。引きこもりの方ご本人の心の状態への配慮が必要で慎重な対応が求められるため、専門的な人材の対応が必要であると考えている。重層的支援体制整備事業の中で対応が可能かを研究し、今後体制整備を検討していく。

一般質問

二宮 一朗
(公明党)

入口は少し狭く感じますが座ってみると気にならないくらいです。電気や換気扇もあり、車の上には太陽光パネルで自家発電できるようになっています。



軽トラックタイプのトイレカー。左右にそれぞれ個室が1つずつあります。せい坊でかわいくラッピングされています。

手洗い場も完備。自動水栓の理由は節水のため。トイレは簡易水洗なので使用する水量は案外少なく、手洗いの方が水を使ったとか。

出入口には網戸も。虫などの侵入も防いで夏でも換気ができる優れものです。水や汚水の量はインターネットで管理チェックできるしくみになっています。

トイレカーが導入されました。災害時等での活用を想定しています。
見かけたら、見学してみてください！（車体購入費は932万円）

A Q 市内高校の存続が危ぶまれる中で、生徒数確保のために下宿の補助や住環境の整備（寮）が必要では
市内の高校1年生を対象にしたアンケート結果では、高校を選んだ理由の一つとして「やりたい部活動がある」との回答が上位に上がっている。
令和7年度から9年度までの3年間を西予市の高校魅力化の集中支援期間として位置づけ、既存の支援事業の見直しを行い、下宿等の家賃の支援と下宿等の施設整備支援の制度設計を行っていく。

一般質問

信宮 徹也



日々様々な差し入れが届く宇和高校陸上部寮

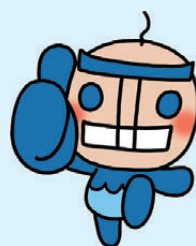
その他の質問
・大雪被害を受けた農家への対策は
・耕種農家への支援は
・畜産農家への支援は
・除雪に農家のトラクターを活用することはできないか
・新消防庁舎を最大限活用するために国道56号のバイパス新設が必要ではないか

みんなの投稿コーナー

急に来たのか、今まで気づいてなかったのか…

今年は体力づくり、健康に気を付けたいです。

P.N. なみ



みんなも気をつけよう！

投稿いただき、ありがとうございます！
みなさんからの投稿、お待ちしております！

【宛先】

〒797-0015 西予市宇和町卯之町
三丁目 434-1 西予市議会事務局

【E-mail】

gikaijimu@city.seiyo.ehime.jp

今年40歳になり、



特に何も変わらないな～

と思っていたのに

40越えたとなん

腕が上がりにくく

なってきた気がします…



毎日肩まわし

できるだけ

忘れないよう

がんばります

健康大切!!

西予市議会YouTube 登録お願いします！

令和6年第3回定例会一般質問からアップした西予市議会のYouTube。みなさんからの感想や、「こんな動画があったらいいな」などのご意見もドシドシお寄せください。お待ちしております！

4月3日現在 登録者数 47人…



チャンネル登録&いいね
よろしくね



編集後記

突然、春の宵間に鳴り響く雷。春雷です。「春の訪れを伝えてくれる雷」として驚きとともに、どこか春の気配を感じさせてくれる使者と捉えることができます。

今、「財政難」という雷が鳴り響く西予市。いずれくる穏やかな春の予兆になればと思うこの頃です。
(山下)



◎編集委員

委員長	源 正樹
副委員長	まつもとみき
委員	大森 揚子
	山下 昌和
	宇都宮久見子
	信宮 徹也
	宇都宮俊文



PRINTED WITH
SOYINK

この広報紙は、資源保護と環境に配慮して再生紙、大豆油インキを使用しています。